

11.1.8 MICREX-SX (Ethernet) (IEC モード)

通信設定

エディタ

エディタでは、以下の設定を行います。詳しくは「1.3.2 Ethernet 通信 (TS2060i のみ)」を参照してください。

- TS2060i 本体の IP アドレス
 - 画面データで設定する場合
[システム設定] → [ハードウェア設定] → [自局 IP アドレス]
 - TS2060i 本体で設定する場合
[メインメニュー画面] → [Ether 情報] → [Ethernet]
- TS2060i 本体のポート No. (PLC 通信用)
[システム設定] → [ハードウェア設定] → [PLC プロパティ] → [通信設定]
- PLC の IP アドレス、ポート No.
[システム設定] → [ハードウェア設定] → [PLC プロパティ] → [接続先設定] の [PLC テーブル] に登録
SPH の場合 : PLC のポート No. は、PLC 側の設定「自己ポート基準番号」+251 になります。
SPF の場合 : PLC のポート No. は、PLC 側の設定「ローダコマンド受付ポート」の設定に合わせます。
- その他 ([SPH5000M を使用する] にチェックを付けた場合のみ有効)
[システム設定] → [ハードウェア設定] → [PLC プロパティ] → [N ブロックリード/ライト]
 - 複数一括ブロックリード/ライトを使用する場合、[N ブロックリード/ライト] を [する] に設定
 - 複数一括ブロックリード/ライトを使用しない場合、[N ブロックリード/ライト] を [しない] に設定

PLC (イーサネットパラメータ設定)

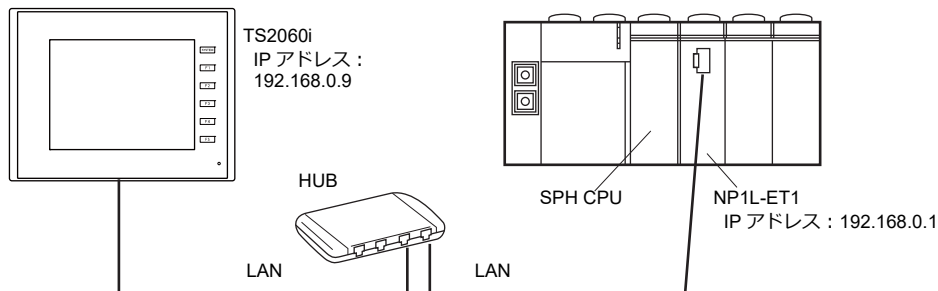
ここでは、TS2060i と通信する為に必要な項目のみ記載します。(下線は初期値)

項目	設定値	備考
IP アドレス	<u>192.168.0.1</u>	
サブネットマスク	<u>255.255.255.0</u>	
自己ポート基準番号	<u>256</u>	SPH の場合
ローダコマンド受付ポート	<u>50Z</u>	SPF の場合

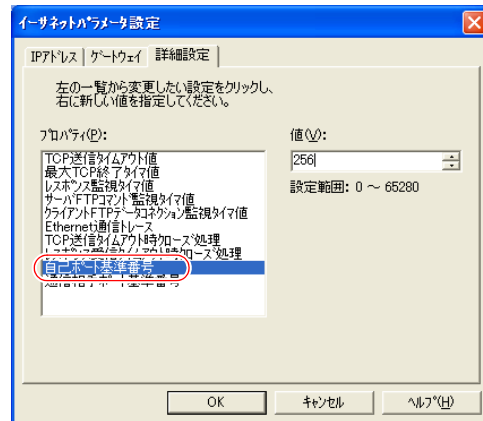
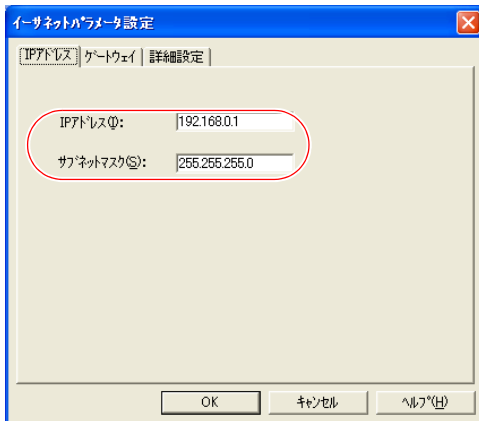
その他の設定項目について、詳しくは PLC ユーザーズマニュアルを参照してください。

設定例

MICREX-SX ET1 モジュールと TS2060i を Ethernet 通信するための設定例を示します。



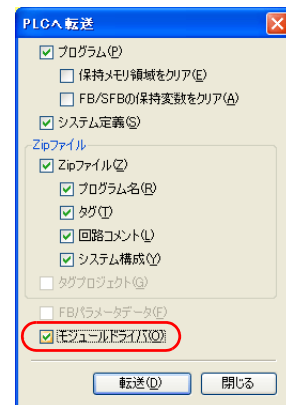
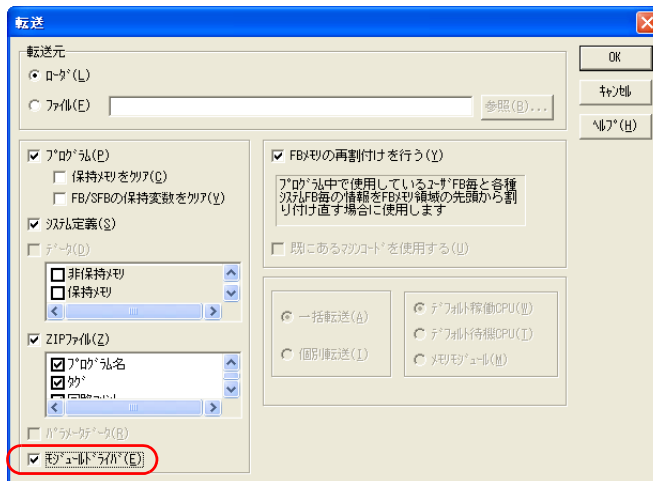
PLC ロータの設定



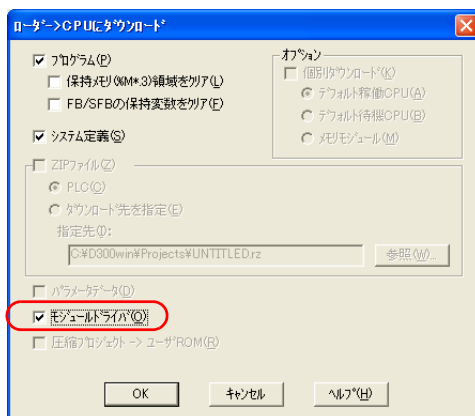
Ethernet モジュールを使用する場合、PLC にモジュールドライバを転送する必要があります。
PLC 転送メニューの「モジュールドライバ」にチェックを入れて転送してください。

- SX Programmer Standard Ver.2

- SX Programmer Standard Ver.3

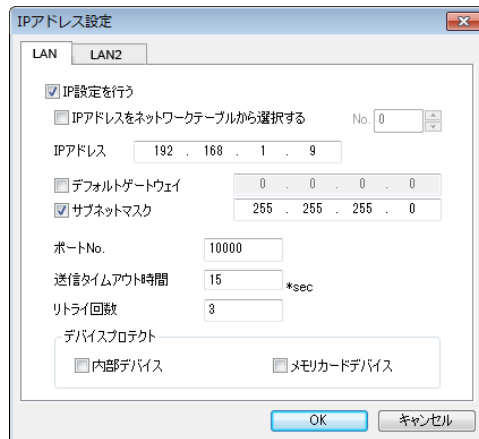


- D300win

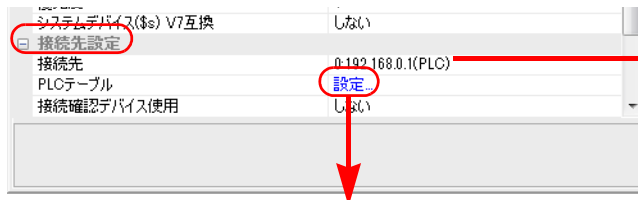


エディタの設定

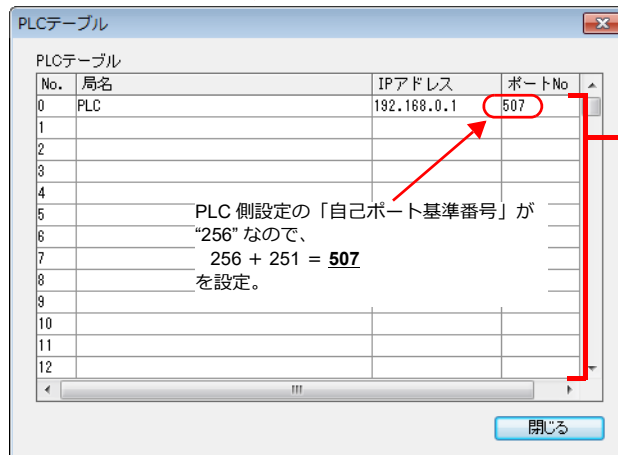
- TS2060i 本体の IP アドレス設定（エディタで設定する場合）
[システム設定] → [ハードウェア設定] → [自局 IP アドレス]



- PLC テーブル
[システム設定] → [ハードウェア設定] → [PLC プロパティ] → [接続先設定] → [PLC テーブル]



1:1 接続時のみ有効
接続する PLC を PLC テーブルに登録されたものから選択。



PLC の IP アドレスとポート No. 507

使用デバイス

「11.1.4 MICREX-SX SPH / SPB / SPM / SPE / SPF シリーズ（IEC モード）」と同じです。

PLC_CTL

マクロコマンド【PLC_CTL F0 F1 F2】

内容	F0	F1 (= \$u n)		F2
一括起動	1 ~ 8 (PLC1 ~ 8)	n	局番 : 00H ~ FFH ^{*1}	2
		n+1	コマンド :0400H	
一括停止	1 ~ 8 (PLC1 ~ 8)	n	局番 : 00H ~ FFH ^{*1}	2
		n+1	コマンド :0402H	
稼働 / 待機切替 ^{*2}	1 ~ 8 (PLC1 ~ 8)	n	局番 : 00H ~ FFH ^{*1}	3
		n+1	コマンド :040BH	
	n+2	デフォルト稼働 CPU No. : m (0、2、4、6)		

*1 [システム設定] → [ハードウェア設定] → [PLC プロパティ] → [通信設定] の接続形式に "1:n" 選択時のみ有効
局番には [システム設定] → [ハードウェア設定] → [PLC プロパティ] → [接続先設定] の PLC テーブル No. を設定してください。

*2 冗長化システム時のみ有効